

2009年度

科目名	西洋史概説A		
担当教員	小林 典子		
配当	文財2・人社2	コード	13620
開期	前期	講時	月曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	西洋史入門 ―ヨーロッパの誕生から中世まで―		
目的と概要	遠くは古代ギリシャ・ローマに源を発し、現代まで悠々とながれるヨーロッパの歴史を、その誕生から現代までを概観します。ヨーロッパの歴史と文化がどのようなものであり、また、わたしたちの生活にどのような意味をもつのか。ヨーロッパ史のもつ、歴史的時間の限りない深さと広大さ、そして豊饒さを実感しえる授業にしたいと思いません。授業は建築・彫刻・絵画・都市などの数多くの視覚資料を、スライドやビデオなどの教材を用いて紹介しながらおこないます。		
成績評価法	学期末に提出するレポート+平常点や授業時のミニ・レポート		
テキスト	授業中に資料配布		
参考書	『<ビジュアル版>ヨーロッパの出現』(樺山紘一 講談社) 『山川世界史総合図録』		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
第1回 開講にあたって:授業プログラムとオリエンテーション ―現代からながめるヨーロッパ史― 第2回 西洋史の対象と方法(1) 「西洋」とはなにか―地理的概念と時間的概念 第3回 西洋史の対象と方法(2) 「西洋」をどう見るか 新しい西洋史:「アナール」学派の試み(日常史、心性史、感性の歴史) 第4回 西ヨーロッパの成立(1) ケルト文化 第5回 西ヨーロッパの成立(2) ゲルマン民族大移動 第6回 西ヨーロッパの成立(3) カール(シャルルマーニュ)の帝国 第7回 古代地中海世界:ギリシャ世界の遺産 第8回 古代地中海世界:ローマ世界の遺産 第9回 キリスト教とその文化 第10回 キリスト教とその文化 第11回 キリスト教とその文化 第12回 ロマネスク文化―中世の農村と修道院 第13回 ゴシック文化―サン・ドニ修道院と修道院長シュジェール 第14回 都市と市民―都市の空気は自由にする― 第15回 まとめ			